

				部長	課長	リーダー	グループ	審査	設計者
事業番号	施水配委 第 6 号	水道施設草刈 業務委託 その2 設計書							
年度	令和 8 年度	多治見市 市内一円							
事業概要	水道施設草刈					設計年月日	令和 8 年 4 月 16 日		
	<div>草刈工1期分15,316 m² 2期分14,916 m² 3期分5,584 m²</div> <div>伐木工1期分567 m² 2期分567 m²</div>					施行方法	請負		
						履行期間	自 令和 年 月 日		
							至 令和 8 年 11 月 30 日		
						歩掛適用年月日	令和 年 月 日		
						単価適用年月日	令和 年 月 日		
事業目的									

事業費総括表

項 目		金 額	摘 要
本 業 務 費	業 務 価 格	円	
	消 費 税 相 当 額	円	
	設 計 金 額	円	

本業務内訳書

費目	工種	種別	数量	単位	単価	金額	摘要
本業務委託費							
	直接業務費						
	計						[直接業務費]
	共通仮設費		1	式			
	計						[技術経費]
	現場管理費		1	式			
	計						[間接業務費]
	業務原価						
	一般管理費		1	式			
	計						[諸経費]
業務価格							
消費税及び地方消費税の額			1	式			

本 業 務 内 訳 書

費 目	工 種	種 別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
総委託費							

第 1 号 明細書

直接業務費

名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
草刈工	機械除草、人力集草、 積込・荷卸（総合）	35,816	m ²			
草刈工	運搬	35,816	m ²			
伐木工	人力伐木、積込	1,134	m ²			
伐木工	運搬	2	m ³			
処分費	草刈	1.20	t			
処分費	枝	1.00	t			
計						

草刈工面積集計表

施設名		1期分（㎡） 6月、7月	2期分（㎡） 8月、9月	3期分（㎡） 10月、11月	合計（㎡）	備考
1	滝呂第1配水池	468	468	468	1,404	セキュリティ監視施設
2	滝呂第1配水池法面	850	850		1,700	面積1417㎡の60%
3	市之倉配水池進入路	900		900	1,800	フェンス周り及び花壇含む
4	市之倉配水池		200		200	セキュリティ監視施設
5	市之倉送水ポンプ場		300		300	セキュリティ監視施設
6	旧 上山浄水場	2,500	2,500		5,000	川側建物廻りから段上建物廻りまで
7	旧 上山配水池跡地	100	100		200	旧配水池跡地廻り。
7	小名田東配水池法面	3,721	3,721		7,442	場内含む
8	旭ヶ丘第2配水池進入路及び法面	1,036	1,036	1,036	3,108	場内含む
9	笠原高区配水池	2,561	2,561		5,122	セキュリティ監視施設
10	笠原低区配水池	3,180	3,180	3,180	9,540	セキュリティ監視施設
合計		15,316	14,916	5,584	35,816	
		40%	40%	20%		

伐木工面積集計表

施設名		1期分（㎡）	2期分（㎡）	3期分（㎡）	合計（㎡）	備考
	滝呂第1配水池法面	567	567		1,134	面積1417㎡の内40%を伐木とする。（ニセアカシア他）
合計		567	567		1,134	

特記仕様書

多治見市建設水道部上下水道施設課

委託番号 施水配委 第 6 号
委託名 水道施設草刈業務委託その2
履行場所 多治見市市内一円
委託内容

1. 作業内容

1期分	草刈工	15,316 m ²
(実施予定時期:6～7月)	伐木工	567 m ²
2期分	草刈工	14,916 m ²
(実施予定時期:8～9月)	伐木工	567 m ²
3期分	草刈工	5,584 m ²
(実施予定時期:10～11月)		

2. その他

作業日・作業時間・作業場所等については、監督員と協議し決定するものとする。
草刈りの図示範囲は参考とし、場内舗装の亀裂等から生えている草についても適宜処理すること。

集草時必ず、落ち葉や枯れ木等も同時に収集すること。
ごみ等は、市指定場所に運搬のこと。

3. 環境への配慮事項

- ・自動車、施工機械の使用にあたっては、環境に配慮した仕様に努め、無用な使用を出来るだけしないように心がけること。
- ・業務完了時の提出書類等は、環境や再利用の観点から両面印刷等に心がけること。
- ・業務を施工するにあたり、購入やレンタルする必要がある物品については、環境に配慮して極力グリーン購入法に適応したものを活用するよう努めること。
- ・清掃等周辺環境美化に努める。
- ・業務全般にわたり省電力、省エネルギーに努めること。上記のほか、受注者として環境に配慮する計画があれば業務着手時に、書面にて提出すること。

4. 妨害又は不当要求に対する通報義務

1. 受注者は契約の履行に当たり、暴力団又は暴力団員等から事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求を受けた場合又は契約の適正な履行を妨害された場合は警察に通報しなければならない。なお、これらの不当介入を受けたにも関わらず通報しない場合は指名停止措置を講じることがある。

2. 受注者は暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことに起因して履行期間内に契約内容を完了することができないときは、発注者に対して履行期間の延長を請求することができる。